ALB BCP MPQ

版番号 1.1　　改訂日 2013/12/11　　発行日 2014/01/14

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ALB BCP MPQ

製品番号 : 518612788

供給者情報

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
–

住所 : 東京都港区芝2-6-1
1050014

電話番号 : 03-5443-5128

ＦＡＸ番号 : 03-5443-5299

電子メールアドレス : 東京都港区芝2-6-1

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先: : カスタマーサポートセンター　03-5443-7081
0120-868-555 (TD)
–

– : – 03-5443-5287 (AS)
– –
–

推奨用途及び使用上の制限

使用上の制限 : 専門ユーザー向け

担当部署 : 生産・物流・信頼性保証・薬事部門
クオリティーマネジメント部

2. 危険有害性の要約

GHS分類

生殖毒性 : 区分1B

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :

注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き : **安全対策:**
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解 するまで取り扱わないこと。
P281 指定された個人用保護具を使用すること。
応急措置:
P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念が

ある場合：医師の診断/手当 てを受けること。
保管:
P405 施錠して保管すること。
廃棄:
P501
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

R1(B)

化学物質・混合物の区別　　：　混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	濃度又は濃度範囲 [%]	官報公示整理番号
酢酸	64-19-7	>= 0.1 - < 1	2-688
水酸化ナトリウム	1310-73-2	>= 0.1 - < 1	1-410

R2(C)

化学物質・混合物の区別　　：　混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	濃度又は濃度範囲 [%]	官報公示整理番号
メタノール	67-56-1	>= 0.1 - < 1	2-201
酢酸	64-19-7	>= 0.1 - < 1	2-688
水酸化ナトリウム	1310-73-2	>= 0.1 - < 1	1-410

4. 応急措置

一般的アドバイス　　：被災者を一人にしない。

吸入した場合　　：新鮮な空気のある場所に移動する。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。

皮膚に付着した場合	： 皮膚に付いた場合水で十分にすすぐ。
眼に入った場合	： 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。 コンタクトレンズをはずす。 損傷していない眼を保護する。 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合	： 気道を確保する。 ミルクやアルコール飲料を与えない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。 症状が持続する場合は、医師に連絡する。 口を水ですすぐ。
医師に対する特別な注意事項	： 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

5. 火災時の措置

消火剤	： 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
特有の危険有害性	： 情報無し。
特有の消火方法	： 化学物質の火災に対する標準手順。 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
消火を行う者の保護	： 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	： 項目７および８に記載した保護措置を参照する。
環境に対する注意事項	： 流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	： 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	： 個人保護については項目 8 を参照する。 作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
衛生対策	： 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

保管

安全な保管条件 : 電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

注意書き - 保管 : 特に言及するべき物質は無し。

8. ばく露防止及び保護措置

R1(B)

成分別作業環境管理濃度/許容濃度

成分	CAS番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	基準
酢酸	64-19-7	OEL-M	10 ppm 25 mg/m3	日本産業衛生学会
		TWA	10 ppm	ACGIH
		STEL	15 ppm	ACGIH
		TWA	10 ppm 25 mg/m3	NIOSH REL
		ST	15 ppm 37 mg/m3	NIOSH REL
		TWA	10 ppm 25 mg/m3	OSHA Z-1
		TWA	10 ppm 25 mg/m3	OSHA P0
Sodium hydroxide	1310-73-2	OEL-C	2 mg/m3	日本産業衛生学会
		C	2 mg/m3	ACGIH
		C	2 mg/m3	NIOSH REL
		TWA	2 mg/m3	OSHA Z-1
		C	2 mg/m3	OSHA P0

R2(C)

成分別作業環境管理濃度/許容濃度

成分	CAS番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	基準
メタノール	67-56-1	TWA	200 ppm	安衛法（管理濃度）
		OEL-M	200 ppm 260 mg/m3	日本産業衛生学会
	詳細情報: 経皮吸収			
		TWA	200 ppm	ACGIH
		STEL	250 ppm	ACGIH
		TWA	200 ppm 260 mg/m3	NIOSH REL
		ST	250 ppm 325 mg/m3	NIOSH REL
		TWA	200 ppm 260 mg/m3	OSHA Z-1
		TWA	200 ppm	OSHA P0

			260 mg/m3	
		STEL	250 ppm 325 mg/m3	OSHA P0
Acetic acid	64-19-7	OEL-M	10 ppm 25 mg/m3	日本産業衛生学会
		TWA	10 ppm	ACGIH
		STEL	15 ppm	ACGIH
		TWA	10 ppm 25 mg/m3	NIOSH REL
		ST	15 ppm 37 mg/m3	NIOSH REL
		TWA	10 ppm 25 mg/m3	OSHA Z-1
		TWA	10 ppm 25 mg/m3	OSHA P0
Sodium hydroxide	1310-73-2	OEL-C	2 mg/m3	日本産業衛生学会
		C	2 mg/m3	ACGIH
		C	2 mg/m3	NIOSH REL
		TWA	2 mg/m3	OSHA Z-1
		C	2 mg/m3	OSHA P0

生物学的職業暴露限度

成分	CAS番号	対象物質	生物学的試料	試料採取時期	許容濃度	基準
メタノール	67-56-1	メタノール	尿	作業終了時	20 mg/l	日本産業衛生学会

Biological occupational exposure limits

Component	CAS-No.	Control parameters	Biological specimen	Sampling time	Permissible concentration	Basis
Methanol	67-56-1	Methanol	Urine	End of shift (As soon as possible after exposure ceases)	15 mg/l	ACGIH BEI

保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

手の保護具
品名 : 保護手袋

備考 : 選ばれた防護手袋は、EU指令89/686/EECの仕様と、それから派生する規格EN374を満たすものでなければならない。
この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。
手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指

示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。
ある特定の作業場の適正度は、防護手袋製造者との相談で決定すべきである。

眼の保護具 : 安全眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 保護服

9. 物理的及び化学的性質

R1(B)

外観 : 液体

引火点 : 引火しない

溶解度

水溶性 : 相溶

酸化特性 : この物質または混合物は、酸化性には分類されない。

R2(C)

外観 : 液体

引火点 : 引火しない

溶解度

水溶性 : 相溶

酸化特性 : この物質または混合物は、酸化性には分類されない。

10. 安定性及び反応性

反応性 : 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。

化学的安定性 : 通常の状態では安定。

危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
特に言及すべき危害要因はない。

11. 有害性情報

R1(B)

急性毒性

成分:

酢酸:

急性経口毒性	: LD50 経口 ラット: 3,310 mg/kg
急性経皮毒性	: LD50 皮膚 ウサギ: 1016 µl/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

成分:

酢酸:
結果: 重度の火傷を起します。
備考: 組織に極度の腐食性があり、破壊的である。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

成分:

酢酸:
備考: 眼に永久的な損傷が起こることがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

データなし

生殖細胞変異原性

成分:

酢酸:

in vitro での遺伝毒性	: タイプ: in vitro での染色体異常試験 方法: 変異原性（哺乳動物の in vitro 細胞遺伝試験） 備考: 試験管テストで、突然変異誘発性が示されなかった
生殖細胞変異原性-アセスメント	: Ames試験で変異原性ではない。

水酸化ナトリウム:

in vitro での遺伝毒性	: タイプ: Ames 試験 結果: 陰性

発がん性

データなし

生殖毒性

成分:

酢酸:
水酸化ナトリウム:

妊娠に対する影響	: 備考: データなし

特定標的臓器毒性, 単回ばく露

成分:

酢酸:
備考: データなし

水酸化ナトリウム:
アセスメント: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、単回暴露に分類されない。

特定標的臓器毒性, 反復ばく露

成分:

酢酸:
アセスメント: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、反復暴露に分類されない。

水酸化ナトリウム:
アセスメント: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、反復暴露に分類されない。

吸引性呼吸器有害性

成分:
酢酸:
データなし

水酸化ナトリウム:
データなし

R2(C)

急性毒性

成分:

メタノール:

急性経口毒性	:	LD50 経口 マウス: 7,300 mg/kg
		LD50 経口 ラット: 5,600 mg/kg
急性吸入毒性	:	LC50 ラット: 85.26 mg/l 曝露時間: 4 h
		LC50 ラット: 64000 ppm 曝露時間: 4 h
急性経皮毒性	:	LD50 皮膚 ウサギ: 15,800 mg/kg

酢酸:

急性経口毒性 : LD50 経口 ラット: 3,310 mg/kg

急性経皮毒性 : LD50 皮膚 ウサギ: 1016 µl/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

成分:

メタノール:
備考: この製品は、皮膚に吸収される可能性がある。, 皮膚を刺激することがある。

酢酸:
結果: 重度の火傷を起します。
備考: 組織に極度の腐食性があり、破壊的である。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

成分:

メタノール:
備考: 眼に触れると刺激がある。

酢酸:
備考: 眼に永久的な損傷が起こることがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

成分:

メタノール:
種: ギニアピッグ
備考: 動物実験では感作性なし。

生殖細胞変異原性

成分:

メタノール:
in vitro での遺伝毒性 : タイプ: Ames 試験
結果: 陰性

in vivoでの遺伝毒性 : 結果: 陰性

酢酸:
in vitro での遺伝毒性 : タイプ: in vitro での染色体異常試験
方法: 変異原性（哺乳動物の in vitro 細胞遺伝試験）
備考: 試験管テストで、突然変異誘発性が示されなかった

生殖細胞変異原性-アセスメント : Ames試験で変異原性ではない。

水酸化ナトリウム:
in vitro での遺伝毒性 : タイプ: Ames 試験

結果: 陰性

発がん性

データなし

生殖毒性

成分:

メタノール:
酢酸:
水酸化ナトリウム:
妊娠に対する影響 :
備考: データなし

特定標的臓器毒性，単回ばく露

成分:

酢酸:
備考: データなし

水酸化ナトリウム:
アセスメント: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、単回暴露に分類されない。

特定標的臓器毒性，反復ばく露

成分:

メタノール:
アセスメント: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、反復暴露に分類されない。

酢酸:
アセスメント: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、反復暴露に分類されない。

水酸化ナトリウム:
アセスメント: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、反復暴露に分類されない。

吸引性呼吸器有害性

成分:
メタノール:
吸入毒性には分類されていない

酢酸:
データなし

水酸化ナトリウム:
データなし

詳細情報

成分:
メタノール:
備考: 溶剤は皮膚を脱脂することがある。

12. 環境影響情報

R1(B)

生態毒性

成分:
酢酸：

魚毒性	:	LC50 (ゴールデンオーフ): 410 mg/l 曝露時間: 48 h 最大無影響濃度 (Oncorhynchus mykiss （ニジマス)): 1,000 mg/l 曝露時間: 96 h 方法: OECD 試験ガイドライン 203
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性	:	EC50 (Daphnia magna （オオミジンコ)): > 1,000 mg/l 曝露時間: 48 h 方法: OECD 試験ガイドライン 202
環境毒性アセスメント		
土壌の毒性データ	:	土壌に吸着するとは考えられていない。
環境に関係する他の生物	:	データなし

水酸化ナトリウム：

魚毒性	:	LC50 (Oncorhynchus mykiss （ニジマス)): 45.4 mg/l 曝露時間: 96 h LC50 (ゴールデンオーフ): 約 7 mg/l
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性	:	EC50 (Daphnia magna （オオミジンコ)): 40.38 mg/l 曝露時間: 48 h
環境毒性アセスメント		
水生環境有害性（急性有害性）	:	この製品には、知られている範囲で生態毒生学上の影響はない。
水生環境有害性（長期間有害性）	:	この製品には、知られている範囲で生態毒生学上の影響はない。
土壌の毒性データ	:	土壌に吸着するとは考えられていない。
環境に関係する他の生物	:	データなし

残留性・分解性

成分:
酢酸：

生分解性 : 生分解: 71 %
曝露時間: 5 d
備考:
この製品の生分解性テストの結果によれば、すぐに生分解すると考えられます。

生体蓄積性

成分:
酢酸：

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -0.31

土壌中の移動性

データなし

他の有害影響

データなし

オゾン層への有害性

非該当

R2(C)

生態毒性

成分:
メタノール：

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル サンフィッシュ)): 15,400 mg/l
曝露時間: 96 h

LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 8,000 mg/l
曝露時間: 48 h

LC50 (ゴールデンオーフ): > 10,000 mg/l

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 10,000 mg/l
曝露時間: 48 h

藻類に対する毒性 : EC0 (Scenedesmus quadricauda): 8,000 mg/l
曝露時間: 7 d

バクテリアに対する毒性 : (バクテリア): 6,600 mg/l
曝露時間: 16 h

環境毒性アセスメント

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

酢酸：

魚毒性 : LC50 (ゴールデンオーフ): 410 mg/l
曝露時間: 48 h

最大無影響濃度 (Oncorhynchus mykiss （ニジマス)): 1,000 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna （オオミジンコ)): ＞1,000 mg/l
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202

環境毒性アセスメント

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

水酸化ナトリウム：

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss （ニジマス)): 45.4 mg/l
曝露時間: 96 h

LC50 (ゴールデンオーフ): 約 7 mg/l

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna （オオミジンコ)): 40.38 mg/l
曝露時間: 48 h

環境毒性アセスメント

水生環境有害性（急性有害性） : この製品には、知られている範囲で生態毒生学上の影響はない。

水生環境有害性（長期間有害性） : この製品には、知られている範囲で生態毒生学上の影響はない。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性

成分:
メタノール：

生分解性 : 結果: すぐに生分解する。
生分解: 99 %
曝露時間: 30 d
方法: OECD 試験ガイドライン 301

生化学的酸素要求量（BOD） : 生化学的酸素要求（量）

600 - 1,120 mg/g
インキュベーション時間: 5 d

化学的酸素要求量（COD） : 1,420 mg/g

ThBOD : 1,500 mg/g
BOD/ThBOD : BOD/ThBOD: 76 %

酢酸：

生分解性 : 生分解: 71 %
曝露時間: 5 d
備考:
この製品の生分解性テストの結果によれば、すぐに生分解すると考えられます。

生体蓄積性

成分:
メタノール：
生体蓄積性 : 備考: 生物濃縮されない。

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -0.7
酢酸：
n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -0.31

土壌中の移動性

データなし

他の有害影響

データなし

オゾン層への有害性

非該当

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。
空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

IATA

非危険物

IMDG
非危険物

ADR/RID, ADNR, IMDGコード, ICAO/IATA-DGRの意味における非危険物

国内法規制

特定の国の規則は項目 15 を参照する。

15. 適用法令

R1(B)

関連法規

消防法

非該当

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質は該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当
製造の許可を受けるべき有害物
非該当
がん原性物質
非該当
変異原性の認められた化学物質
非該当
変異原性が認められた化学物質の取扱いについて - 別紙１:
変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧
非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第57条の2（施行令別表第9）

化学名	番号	濃度又は濃度範囲 (%)
酢酸	176	>=0.1 - <1

名称等を表示すべき危険物及び有害物
非該当
特定化学物質障害予防規則
非該当
鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

非該当

航空法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

海洋汚染物質に該当しない

高圧ガス保安法

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

R2(C)

関連法規

消防法

非該当

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
メタノール	90

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

がん原性物質

非該当

変異原性の認められた化学物質

非該当

変異原性が認められた化学物質の取扱いについて - 別紙1:

変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第57条の2（施行令別表第9）

化学名	番号	濃度又は濃度範囲 (%)
メタノール	560	>=0.1 - <1
酢酸	176	>=0.1 - <1

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第57条（施行令第18条）

化学名	番号
メタノール	36

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

非該当

航空法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

海洋汚染物質に該当しない

高圧ガス保安法

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。
記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、このMSDSのﾃﾞｰﾀはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。